

子供ど真ん中の学校

～かがやく海が見える丘より～

令和8年7月27日
長崎市立畝刈小学校
学校だより NO. 77
校長 田中 成年

＜子供ど真ん中教育＞

～第一学期の振り返り～

梅雨明け後は、下の写真のようによく晴れて、とても暑い日が続きました。



子供たちはこの暑い中でも運動場に出て元気よく遊びます。熱中症が心配になりますね。そこで、畝刈小学校では2張のテントを出して子供たちが休憩する場所を確保しました。



もちろん、テントの中だけではなく、木の陰などでも休めます。



10分から15分に一度、5分の休憩を入れて陰で休み水分補給をするように放送を入れたり、運動場で保健委員会の子供たちが呼び掛けたりします。



暑い中でも少し陰になる遊具もあり、人気です。



その中でも行列ができていたものがありました。



新設した滑り台です。ブランコに続き、滑り台も新しく設置しました。みんな暑い中でもよく遊びます。

「あぜかい教育」の「ぜ」は「**全員仲良し**」です。

相手のことを思いやり、自分も友達も大切にすることができるようになる子供たちを育てています。時にはけんかをしたり意地悪をしたりすることもあります。が、「**けんかをして
も仲直り**」をすることや仲直りをする方法を教えることが、子供たちにとって大切なことだと思います。まだまだ自分のことだけを主張する年齢だと思います。少しずつ人とのかわりを学んでいる子供たちです。**子供たちを見守り、自分たちで解決する方法を教え導くことが周りの大人の役割**だと思います。

二学期も、全員仲良しの畝刈小学校になるように、支えてまいります。

畝刈小学校は、子供が主語・子供が主役

「子供ど真ん中」の学校

「豊かな心を持ち、自分も周りの友達も大切にすること」を支援しています。